

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（強度計算の基本方針）

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添3-001-01	VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要	p.1	以下の記載をした機器については、SA条件がDB条件を包絡しており、SA条件としての強度評価のみを実施するため、記載を削除致しました。なお、記載を削除した機器については後段の「重大事故等クラス2機器」に含まれております。 【削除した記載】 ・クラス2機器のうち「残留熱除去設備」, 「原子炉冷却材補給設備」, 「原子炉格納容器調気設備」の改造に伴い強度評価が必要な範囲	2022/1/12	
2	NS2-添3-001-01	VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要	p.1	DBクラス3機器として評価を実施している機器の記載が抜けていたため、以下の記載を追記致しました。 【追記した記載】 ・クラス3機器のうち「放射性廃棄物の廃棄施設（サイトバンカ設備）」	2022/1/12	
3	NS2-添3-001-01	VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要	p.1	DBクラス3機器として評価を実施していない機器が記載されていたため、記載を削除致しました。 【削除した記載】 ・クラス3機器のうち「その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）」	2022/1/12	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
4	NS2-添3-001-03	VI-3-1-3 クラス2 機器の 強度計算の基本方針	p.1	<p>「VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要」での修正に伴い、記載を変更致しました。本修正では、対象機器に限定した記載から、全体方針を示すような記載へと変更を行っております。</p> <p>(新) 本資料は、クラス2 機器のうち材料及び構造の要求が追加又は変更となる機器が十分な強度を有することを確認するための強度計算の基本方針について説明するものである。</p> <p>(旧) 本資料は、クラス2 機器のうち材料及び構造の要求が追加又は変更となる以下の機器が十分な強度を有することを確認するための強度計算の基本方針について説明するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「残留熱除去設備」の改造に伴い強度評価が必要となる管 ・「原子炉冷却材補給設備」の改造に伴い強度評価が必要となる管 ・「原子炉格納容器調気設備」の改造に伴い強度評価が必要となる管 	2022/1/12	
5	NS2-添3-001-03	VI-3-1-3 クラス2 機器の 強度計算の基本方針	p.1	<p>技術基準規則の解釈について項番の誤りがありましたので、以下のとおり修正しております。</p> <p>(新) 第17条11 (旧) 第17条10</p>	2022/1/12	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
6	NS2-添3-001-03	VI-3-1-3 クラス2 機器の 強度計算の基本方針	p.1	No.4の修正と同様に以下の記載を修正致しました。 (新) よって、クラス2 機器のうち改造を実施する機器の評価は設計・建設規格による評価を実施する。施設時の適用規格が「発電用原子力設備に関する構造等の技術基準」(昭和55年10月30日 通商産業省告示第501号) (以下「告示第501号」という。) である場合は、設計・建設規格と告示第501号の比較を行い、いずれか安全側の規格による評価を実施する。 (旧) よって、クラス2 機器のうち「残留熱除去設備」, 「原子炉冷却材補給設備」, 「原子炉格納容器調気設備」の改造を実施する機器の評価は設計・建設規格による評価を実施する。	2022/1/12	
7	NS2-添3-001-04	VI-3-1-4 クラス3 機器の 強度計算の基本方針	p.1	「VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要」での修正に伴い、以下の記載を追記致しました。 【追記した記載】 ・「放射性廃棄物の廃棄施設(サイトバンカ設備)」の管	2022/1/12	
8	NS2-添3-001-04	VI-3-1-4 クラス3 機器の 強度計算の基本方針	p.1	「VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要」での修正に伴い、以下の記載を削除致しました。 【削除した記載】 ・「その他発電用原子炉の付属施設(非常用電源設備)」の管	2022/1/12	
9	NS2-添3-001-04	VI-3-1-4 クラス3 機器の 強度計算の基本方針	p.1	No.5での修正と同様に技術基準規則の解釈について項番の誤りがありましたので、以下のとおり修正しております。 (新) 第17条11 (旧) 第17条10	2022/1/12	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
10	NS2-添3-001-04	VI-3-1-4 クラス3機器の強度計算の基本方針	p.1	島根2号機で使用している消火設備用ポンベの記載について適正化するため、以下の記載を変更致しました。 (新) ハロゲン化物ポンベ (旧) ハロンポンベ	2022/1/12	
11	NS2-添3-001-04	VI-3-1-4 クラス3機器の強度計算の基本方針	p.5	No.10での修正と同様に島根2号機で使用している消火設備用ポンベの記載について適正化するため、以下の記載を変更致しました。 (新) 一般継目なし容器 (ハロゲン化物ポンベ) (旧) 溶接容器 (ハロンポンベ)	2022/1/12	
12	NS2-添3-001-05	VI-3-1-5 重大事故等クラス2機器及び重大事故等クラス2支持構造物の強度計算の基本方針	目次	本文の記載の適正化に伴い、ページ番号を変更致しました。	2022/1/24	
13	NS2-添3-001-05	VI-3-1-5 重大事故等クラス2機器及び重大事故等クラス2支持構造物の強度計算の基本方針	p.1	No.5での修正と同様に技術基準規則の解釈について項番の誤りがありましたので、以下のとおり修正しております。 (新) 第17条11 (旧) 第17条10	2022/1/24	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
14	NS2-添3-001-05	VI-3-1-5 重大事故等クラス2 機器及び重大事故等クラス2 支持構造物の強度計算の基本方針	p.2	<p>原子炉格納容器の強度評価に用いる適用規格について記載を追加いたしました。上記に合わせて、記載の追加に伴い元の記載の接続詞を一部修正いたしました。</p> <p>また、「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」において設計・建設規格を「参考として」評価していると記載していましたが、説明書側の記載に合わせて「準用して」に適正化しています。</p> <p>(下線部参照)</p> <p>(新) 重大事故等クラス2 機器であって原子炉格納容器の評価は、・・・評価を実施する。また、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」において重大事故等時における原子炉格納容器の放射性物質の閉じ込め機能評価として、重大事故等時の使用条件に十分余裕をもった評価条件に対して設計・建設規格を準用して実施された結果があるものについては、それら評価結果を用いた評価ができることを確認し、それら評価結果の確認による評価を実施する。<u>上記を除いたものについては、設計・建設規格に基づき評価を実施する。</u></p> <p>(旧) 重大事故等クラス2 機器であって原子炉格納容器の評価は、・・・評価を実施する。また、<u>上記を除いたものについては、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」において重大事故等時における原子炉格納容器の放射性物質の閉じ込め機能評価として、重大事故等時の使用条件に十分余裕をもった評価条件に対して設計・建設規格を参考として実施された結果があることから、それら評価結果を用いた評価ができることを確認し、それら評価結果の確認による評価を実施する。</u></p>	2022/1/24	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
15	NS2-添3-001-05	VI-3-1-5 重大事故等クラス2 機器及び重大事故等クラス2 支持構造物の強度計算の基本方針	p.5	<p>図2-1内の注記* 1 について、同等性を示す方法による評価及び検定水圧試験による評価に関する記載を追加いたしました。</p> <p>(新) 注記* 1 : 重大事故等クラス2 機器 (クラス1 機器及び原子炉格納容器を除く。) 並びに重大事故等クラス2 支持構造物 (クラス1 支持構造物を除く。) 又、同等性を示す方法による評価及び検定水圧試験による評価を除く</p> <p>(旧) 注記* 1 : 重大事故等クラス2 機器 (クラス1 機器及び原子炉格納容器を除く。) 並びに重大事故等クラス2 支持構造物 (クラス1 支持構造物を除く。)</p>	2022/1/24	
16	NS2-添3-001-05	VI-3-1-5 重大事故等クラス2 機器及び重大事故等クラス2 支持構造物の強度計算の基本方針	p.18	<p>クラス1 容器の規定を参考として評価する場合の考え方について記載を追加いたしました。</p> <p>【追記した記載】</p> <p>クラス1 容器の規定を満足しない場合は、重大事故等時に求められる機能を発揮できるよう、クラス1 容器の規定を参考とした評価を実施する。</p>	2022/1/24	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
17	NS2-添3-001-05	VI-3-1-5 重大事故等クラス2 機器及び重大事故等クラス2 支持構造物の強度計算の基本方針	p.21	<p>No.14と同様に原子炉格納容器の強度評価に用いる適用規格について記載を追加いたしました。 (下線部参照)</p> <p>(新) 重大事故等クラス2 機器であって原子炉格納容器の強度評価に当たっては、<u>VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」</u>において重大事故等時における原子炉格納容器の放射性物質の閉じ込め機能評価においても用いた設計・建設規格による評価を基本とし、<u>設計上定める条件である重大事故等時における使用圧力及び使用温度を上回る原子炉格納容器の健全性評価の評価条件</u>に対して、・・・</p> <p>(旧) 重大事故等クラス2 機器であって原子炉格納容器の強度評価に当たっては、設計上定める条件である重大事故等時における使用圧力及び使用温度を上回る原子炉格納容器の健全性評価の評価条件に対して、・・・</p>	2022/1/24	